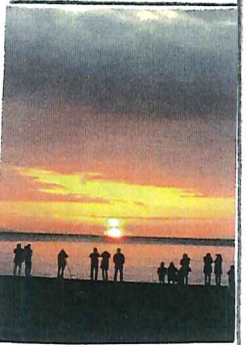


# 相生 <sup>デイ</sup> サービス新聞

発行所  
相生DS  
44-4165



初日の出

とこやさん  
12(水)  
18(火)  
27(木)  
28(金)

雪のなかに赤い実をのぞかせて

夜の雪も明け方にはやみまじりました。  
うすく積もった雪のなかで南天の赤い実が  
いっそうその色を濃くしてのぞいています。  
雪雲も去って

今日はいいい天気  
になりそうです。

## 名句

松が根に

熊手をあげば春の富士

富安風生



(東宝1954年)

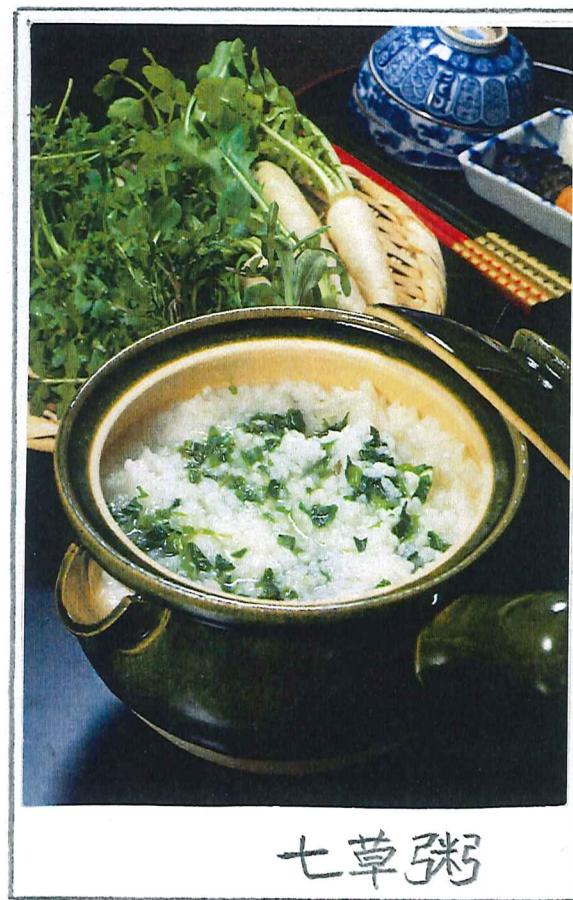
今年  
寅の年

どうぞ  
よろしく



寅はコトに勝つ!

ユーモアくらぶ  
静かな年明けだ。  
村の鎮守様に手を  
合わせた。  
「今日のまうに静かな  
一年でありますように」  
願いはすぐに叶った。  
子供達が  
帰省しなかったのだ。



七草粥

## 舌鼓...



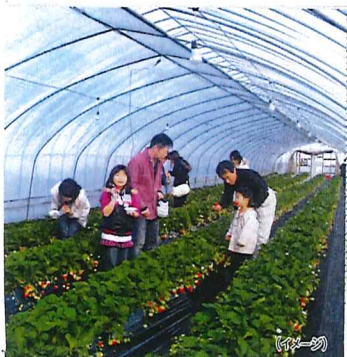
あんこうなべ

季節のことば  
七十二候別

雪下麦出ずる  
ゆきわたりておぎのびる  
(雪の積もる下に密やかに  
麦の芽が萌え出ずる。)

## 風物詩...

旬の味覚を  
思う存分に



いちご狩り

? 1月の市い

足利徳正寺で

( )

高崎達磨寺で

( )

天声珍話  
一銭の貯金も  
ない。  
心細い毎日だ。  
とはいえ  
さほど気にな  
らない。  
生来の楽天家  
なのだ。  
与太郎なのだ。  
一日の朝の酒  
は特にうまい。  
ささやかな  
おせちも並ん  
で。  
花瓶のロウバイ  
も  
やさしく匂う。  
これがいい。  
こんな生活で  
いい。  
欲は捨て  
執着は  
遠ざけて。  
どうにかなる  
ものだ。  
一銭の借金も  
ない。

ススム